

数学クイズ ～三角形と不等式～

三角形の存在条件

$a, b, c > 0$ を正の数とする. 三辺の長さが a, b, c である三角形が存在するための必要十分条件は,

$$a < b + c \quad \text{かつ} \quad b < a + c \quad \text{かつ} \quad c < a + b$$

が成立することである.

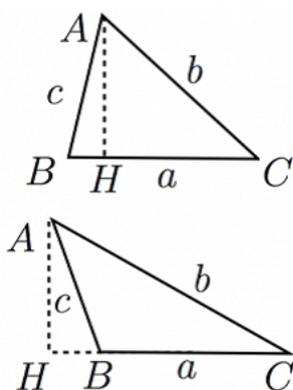


図 1

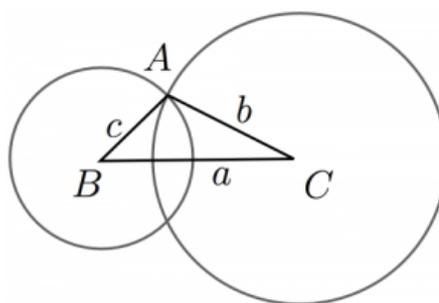


図 2

問題 1. 三角形の辺の長さ a, b, c は,

$$a(b + c - a) < 2bc$$

を満たすことを示せ.

不等式は b と c について対称なので, 一般性を失うことなく $c \leq b$ であると仮定して良いです. $a \leq b$ の場合と $a \geq b$ の場合で場合分けし, 三角形の存在条件を用いて示します.

問題 2. $a, b, c > 0$ は,

$$(a^2 + b^2 + c^2)^2 > 2(a^4 + b^4 + c^4)$$

を満たすとする. このとき, a, b, c を三辺の長さとする三角形が存在することを示せ.

$(a^2 + b^2 + c^2)^2 - 2(a^4 + b^4 + c^4) > 0$ ですので, 左辺を (三角形の存在条件が現れるように) 上手く因数分解してみましょう.

問題 3. 三角形の辺の長さ a, b, c は,

$$(b + c - a)(a + b - c)(c + a - b) \leq abc$$

を満たすことを証明せよ.

再配列不等式

増加するように並べられた2つの実数の組

$$a_1 \leq a_2 \leq \cdots \leq a_n, \quad b_1 \leq b_2 \leq \cdots \leq b_n$$

を考える. (a_1, a_2, \dots, a_n) の順序を任意に並べ換えたものを $(a'_1, a'_2, \dots, a'_n)$ とすると,

$$\begin{aligned} a_1 b_1 + a_2 b_2 + \cdots + a_n b_n &\geq a'_1 b_1 + a'_2 b_2 + \cdots + a'_n b_n \\ &\geq a_n b_1 + a_{n-1} b_2 + \cdots + a_1 b_n \end{aligned}$$

が成立する.

例えば $n = 2$ のときは,

$$a_1 b_1 + a_2 b_2 - a_2 b_1 - a_1 b_2 = (a_2 - a_1)(b_2 - b_1) \geq 0$$

となって主張が成立します. 以下の問題 5, 6 では, $n = 3$ の場合を用います.

問題 4. $c \leq b \leq a$ を三角形の辺の長さとする. このとき,

$$a(b+c-a) \leq b(a+c-b) \leq c(a+b-c)$$

が成立することを示せ.

問題 5. 三角形の辺の長さ a, b, c は,

$$a^2(b+c-a) + b^2(a+c-b) + c^2(a+b-c) \leq 3abc$$

を満たすことを証明せよ.

この不等式の両辺は a, b, c について対称なので, 一般性を失うことなく $c \leq b \leq a$ と仮定して良いです. 問題 4 と再配列不等式を使って示すことができます.

問題 6. $c \leq b \leq a$ を三角形の辺の長さとする. このとき,

$$a^2 b(a-b) + b^2 c(b-c) + c^2 a(c-a) \geq 0$$

が成立することを示せ.

問題 4 と $\frac{1}{a} \leq \frac{1}{b} \leq \frac{1}{c}$ であることより, 再配列不等式を用いて,

$$\frac{a(b-a)}{c} + \frac{b(c-b)}{a} + \frac{c(a-c)}{b} \leq 0$$

を示します. これより両辺に abc をかけることで主張が従います.

参考文献・画像引用元

[1] 『美しい不等式の世界—数学オリンピックの問題を題材として—』, 佐藤淳郎 (訳), 朝倉書店.

[2] 高校数学の美しい物語 ~定期試験から数学オリンピックまでの 800 記事~
<http://mathtrain.jp/seiritu>